

岩手県感染症週報

平成18年第48週（11月27日～12月3日）

岩手県結核・感染症情報センター

第48週の概要

1 類感染症

・患者発生の報告はありませんでした。

2 類感染症

・細菌性赤痢の報告が2例ありました。患者は海外での感染が疑われています。

5 類感染症（定点把握対象疾患）

- ・感染性胃腸炎は、県内陸南部で患者の増加が続き、特に北上地区では定点あたり患者数が3.8人となり、警報値を大きく超えています。また、盛岡及び大船渡地区でも患者の増加が始まりました。県内を含め全国各地の保育園や老人福祉施設等の集団生活の場で、ノロウイルスによる集団感染事例が相次いでいます。予防には、食事前や帰宅後の石けんを用いた十分な手洗い、患者の汚物処理時の手袋とマスク着用、適切な消毒が重要です。
- ・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、奥州地区で患者数の多い状態が続いているほか、この週には、盛岡、花巻及び二戸地区で増加しました。
- ・インフルエンザの流行は、全国的にまだ始まっていませんが、流行が始まる前に予防接種を済ませることをお勧めします。
- ・伝染性紅斑（りんご病）は、前週に比べ減少しましたが、奥州、一関及び二戸地区で患者数が多い状態が続いています。

3 類感染症

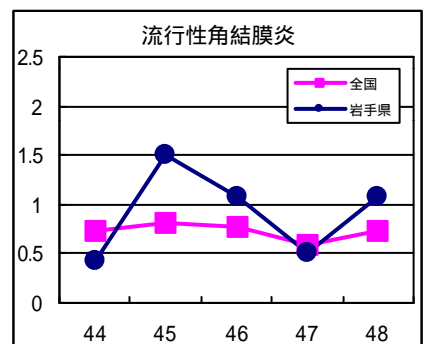
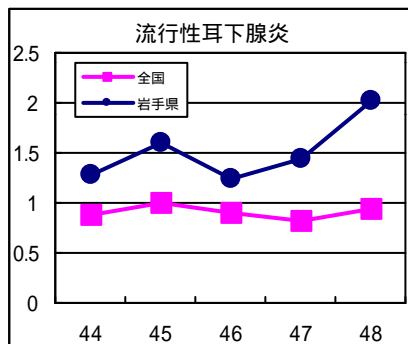
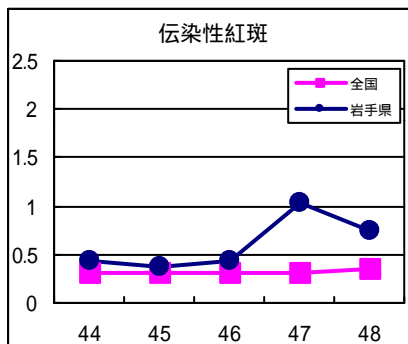
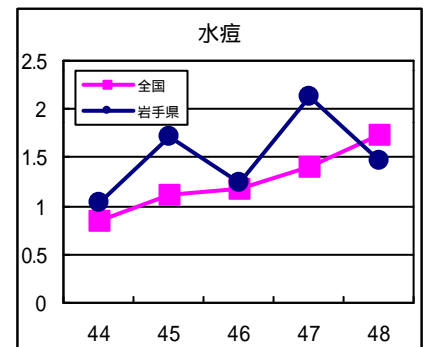
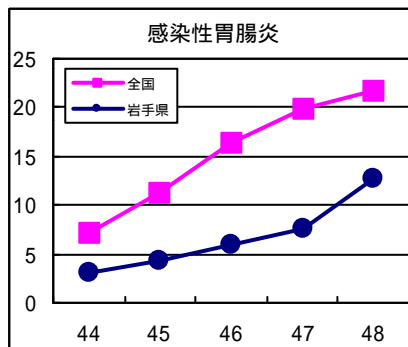
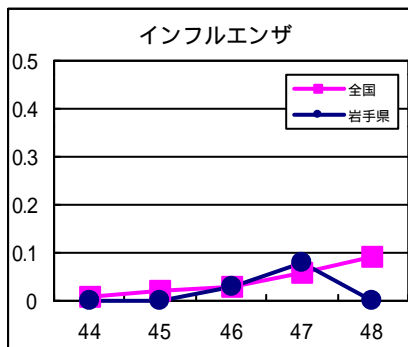
4 類感染症

5 類感染症（全数把握対象疾患）

・患者発生の報告はありませんでした。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		44	45	46	47	48		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0.03	0.08	0	→	
	全国	0.01	0.02	0.03	0.06	0.09		
RSウイルス感染症	岩手県	0.03	0	0.03	0.08	0.23	→	
	全国	0.07	0.1	0.16	0.21	0.36		
咽頭結膜熱	岩手県	0.03	0.03	0.05	0.03	0.08	→	
	全国	0.3	0.31	0.33	0.35	0.43		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.74	0.95	1.1	1.05	0.97	→	
	全国	1.46	1.53	1.75	1.76	1.95		
感染性胃腸炎	岩手県	3.08	4.23	5.97	7.64	12.74	↗	
	全国	7.08	11.22	16.42	19.83	21.77		
水痘	岩手県	1.03	1.72	1.23	2.13	1.46	→	
	全国	0.85	1.12	1.17	1.41	1.73		
手足口病	岩手県	0.51	0.62	0.36	0.44	0.56	→	
	全国	0.7	0.64	0.55	0.52	0.5		
伝染性紅斑	岩手県	0.44	0.38	0.44	1.03	0.74	→	
	全国	0.3	0.32	0.31	0.32	0.36		
突発性発疹	岩手県	0.28	0.44	0.44	0.23	0.54	→	
	全国	0.6	0.61	0.61	0.6	0.62		
百日咳	岩手県	0.05	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.13	0.18	0.08	0.15	0.15	→	
	全国	0.08	0.06	0.05	0.04	0.04		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	1.28	1.59	1.23	1.44	2.03	→	
	全国	0.89	0.99	0.9	0.81	0.93		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.03	0.02	0.01	0.03		
流行性角結膜炎	岩手県	0.42	1.5	1.08	0.5	1.08	↗	
	全国	0.73	0.81	0.77	0.59	0.73		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0.05	0	→	
	全国	0.04	0.03	0.02	0.02	0.02		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	1.2	0.8	0.7	0.65	0.95	↗	
	全国	0.58	0.65	0.69	0.58	0.61		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	岩手県					累計	全国	
		44	45	46	47	48		48	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	38
	細菌性赤痢	0	0	0	0	2	2	12	339
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	54
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	19
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5	1	5	0	0	88	32	3614
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	37
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	2	211
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	13
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	1	0	15
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	2
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	5	17	274
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	45
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	44
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	7
	ハンタウイルス肺炎候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	4
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	2	
マラリア	0	0	0	0	0	1	1	50	
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	11	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	1	0	6	11	387	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	23	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	6	530
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	3	208
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	1	1	73
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	1	13
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	0	118
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	70
	後天性免疫不全症候群	0	0	1	0	0	3	11	907
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	71
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	8
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	1	0	0	0	0	5	3	437
	破傷風	0	0	0	0	0	1	1	100
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	1	4	57

今注目の感染症

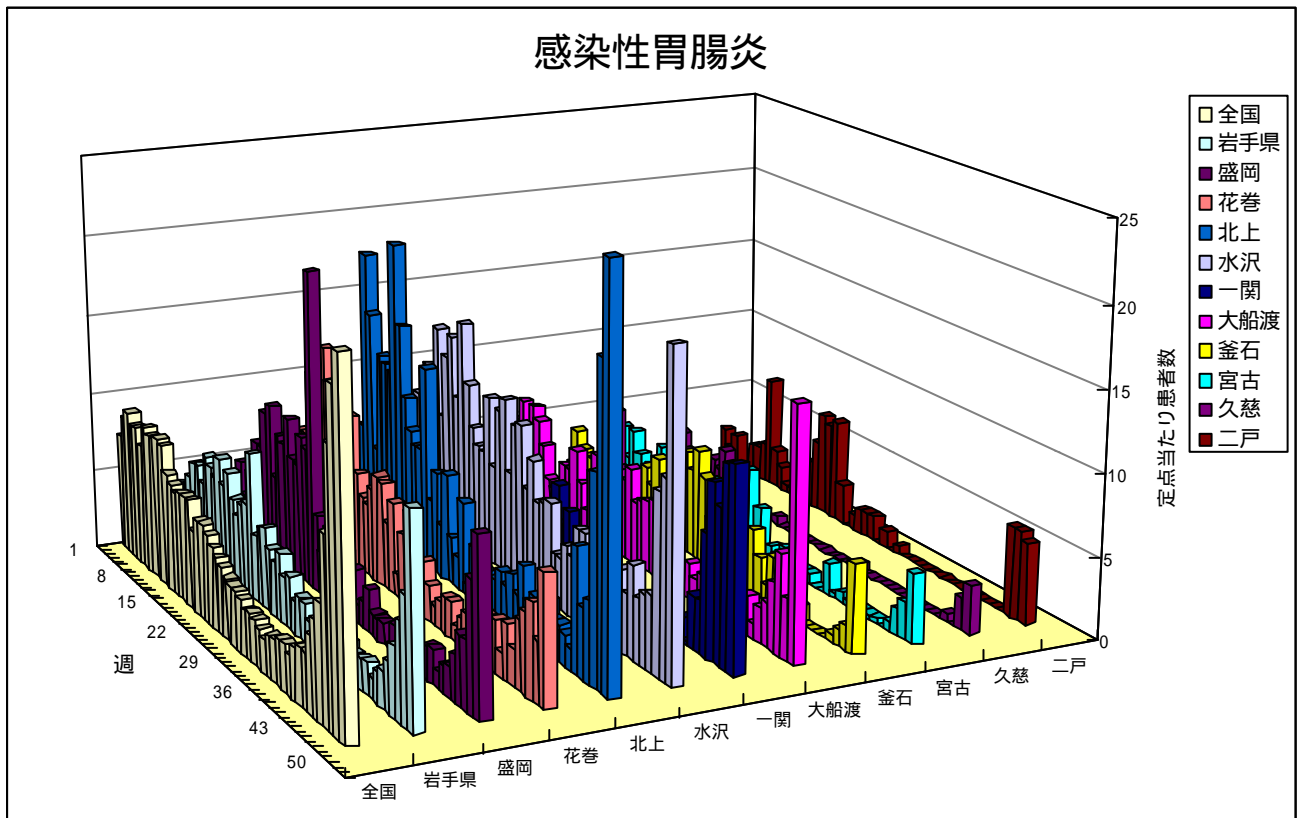
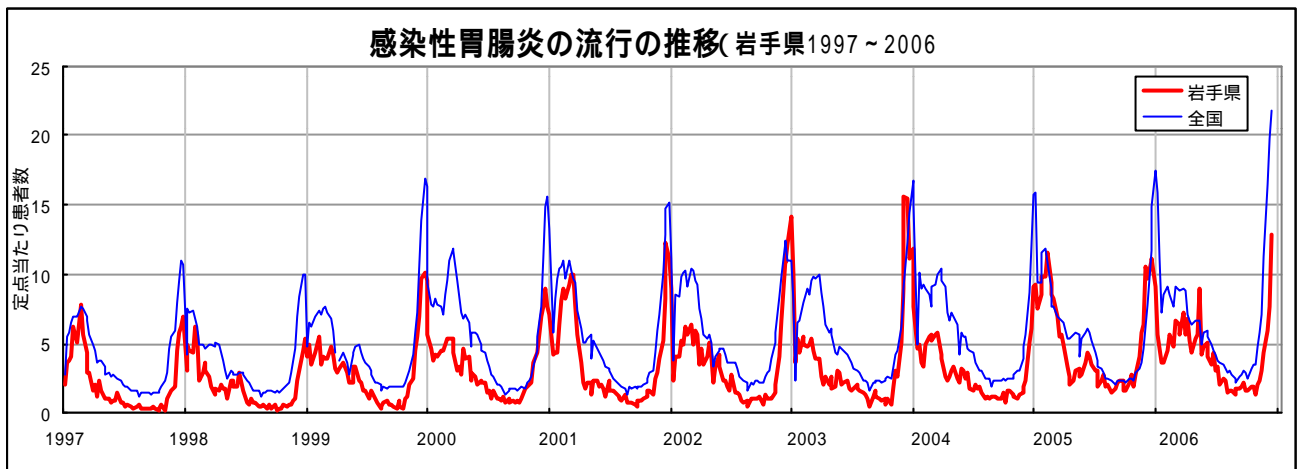
感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、毎年冬季に流行が見られ、今年も患者の増加の増加が続いている。この時期にはノロウイルスによるものが多く、県内の小学校や福祉施設等での集団感染も報告されている。

ノロウイルスの感染経路は、（1）ノロウイルスに汚染されたカキ等の二枚貝を生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合、（2）ノロウイルスに感染した食品取扱者により汚染された食品を食べた場合、（3）患者の糞便や嘔吐物等から二次感染をする場合、等がある。

患者の糞便や嘔吐物には、大量のノロウイルスが含まれていることがあるので、汚物処理時の手袋やマスクの着用、汚染場所の消毒、十分な手洗いが重要である。

消毒には塩素系漂白剤に含まれる次亜塩素酸ナトリウムが有効である。



病原体検出情報

- ・化膿性扁桃炎の患者の咽頭拭い液からアデノウイルス3型を1例分離検出しました。

医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

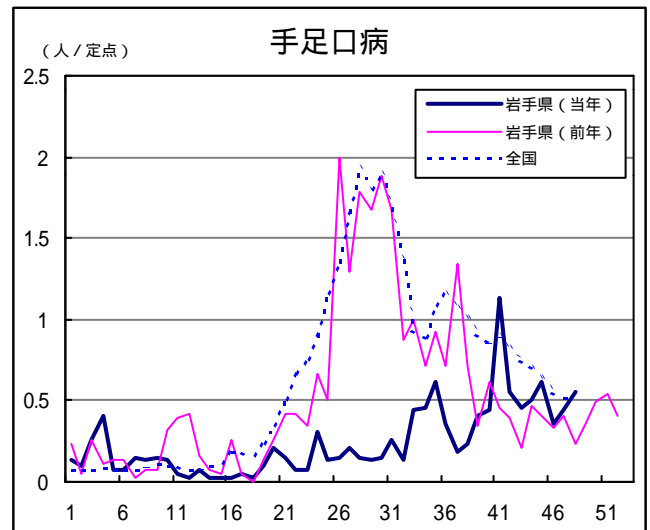
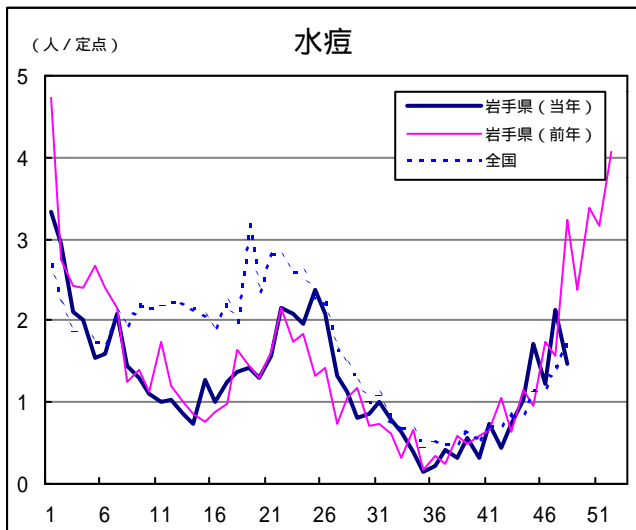
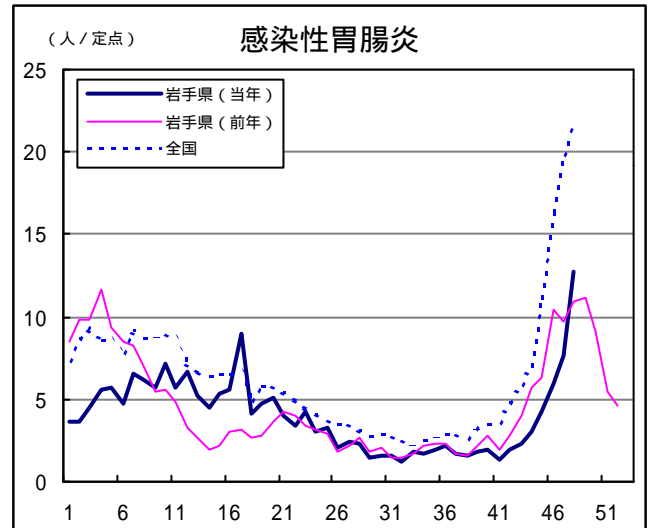
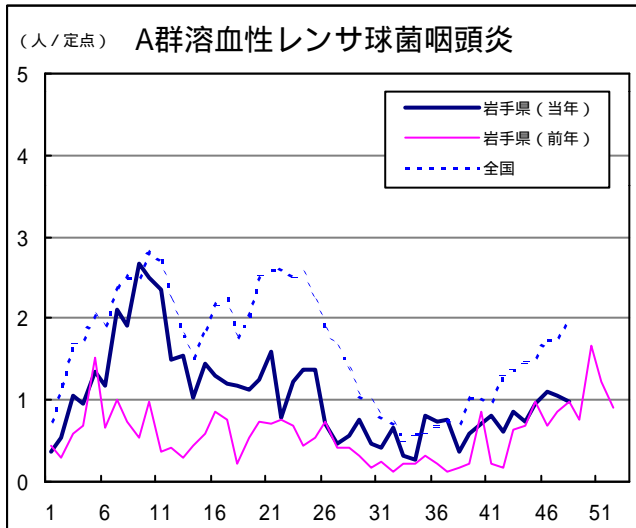
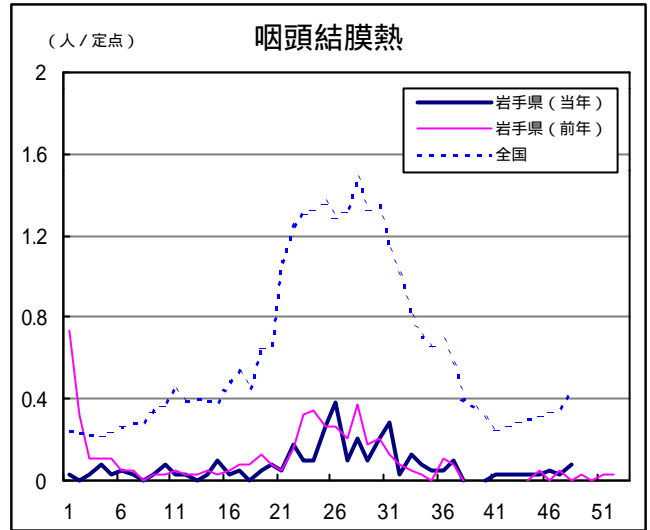
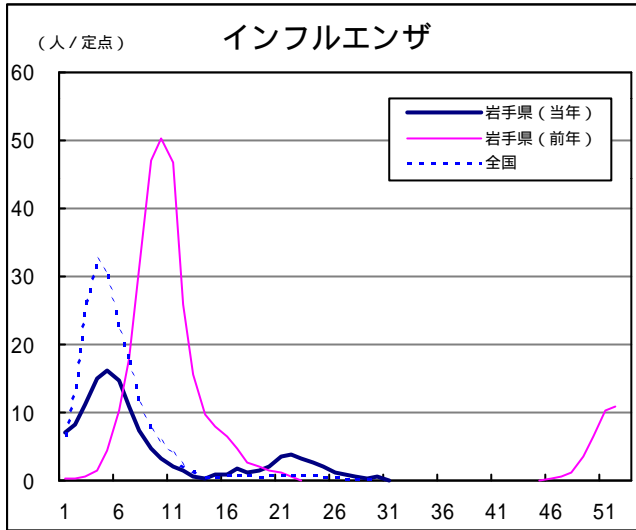
- ・この週には集団感染の情報はありません。

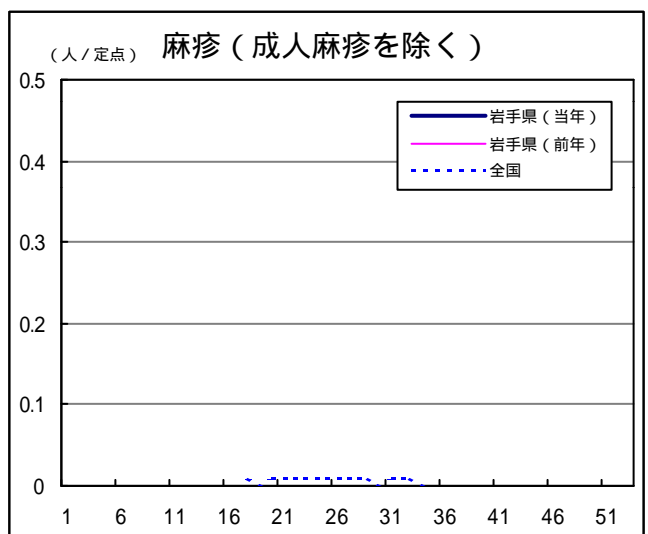
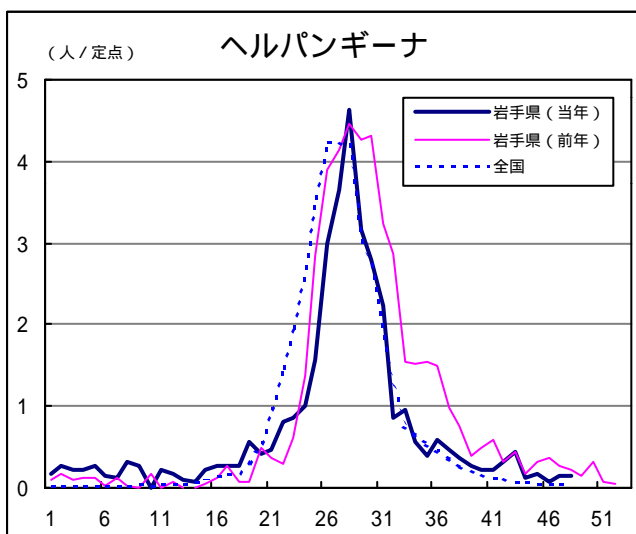
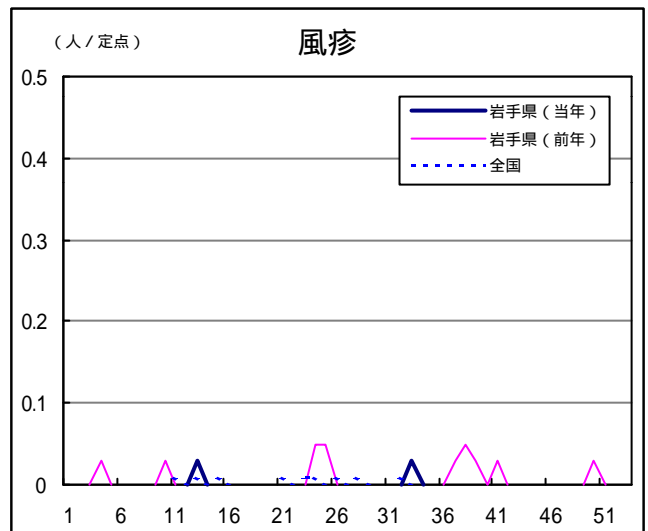
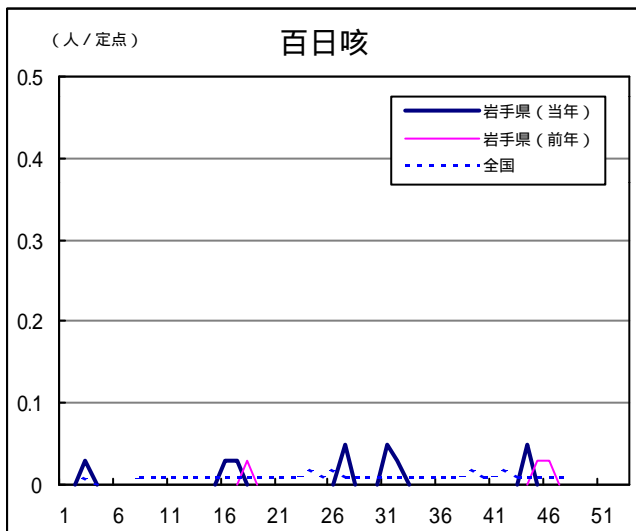
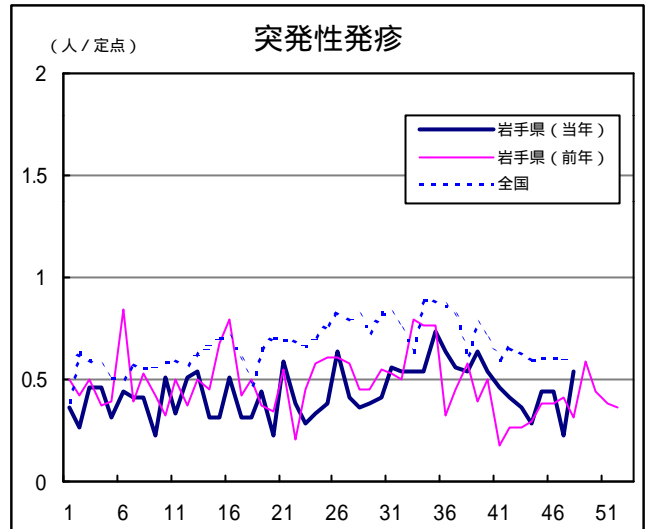
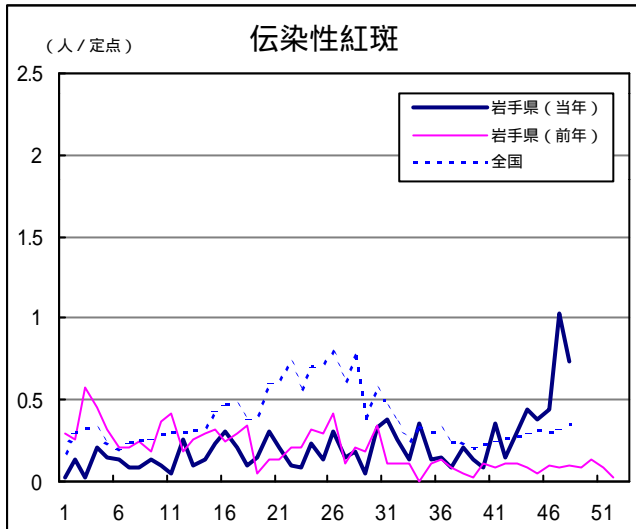
Q & A

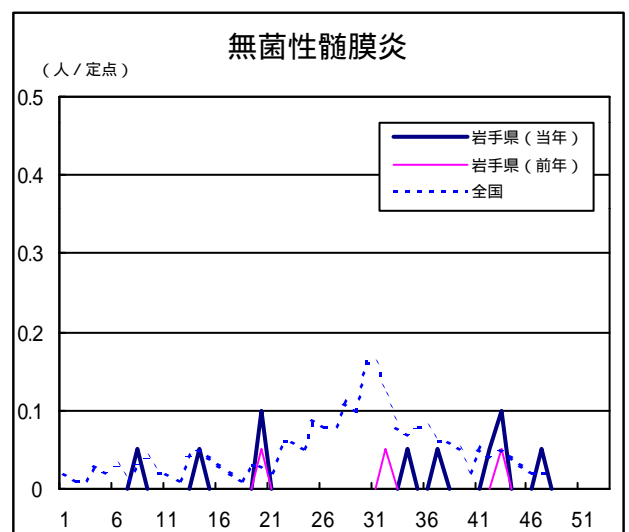
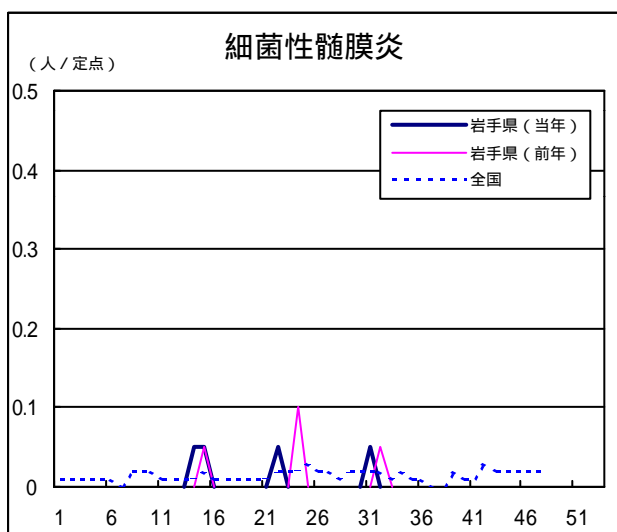
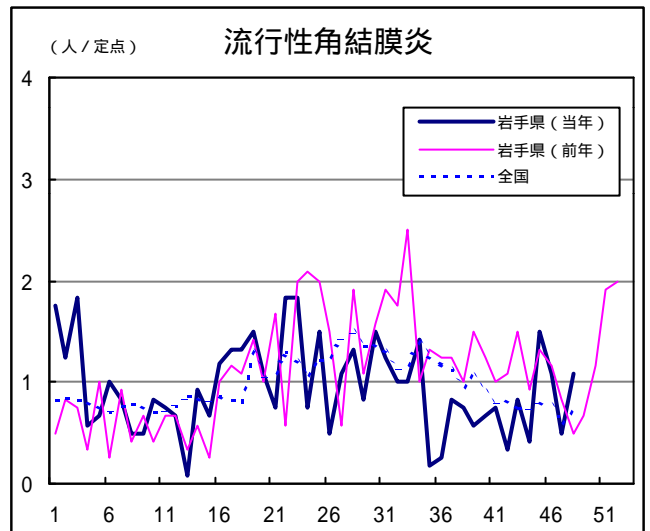
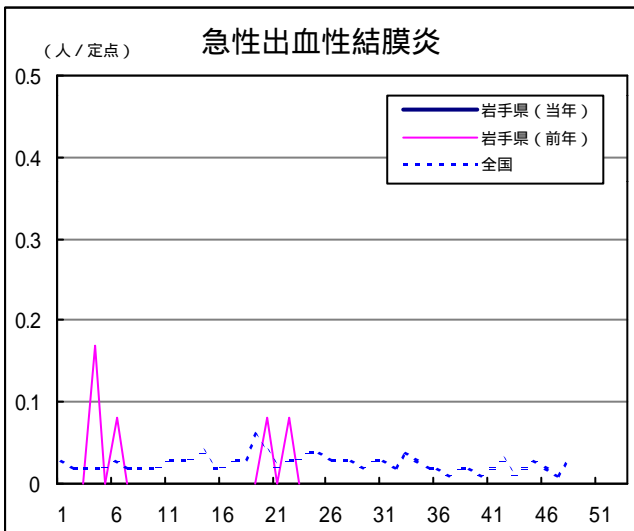
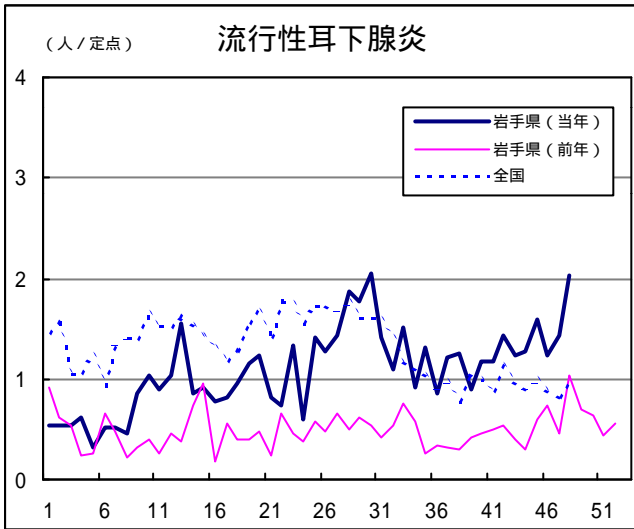
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

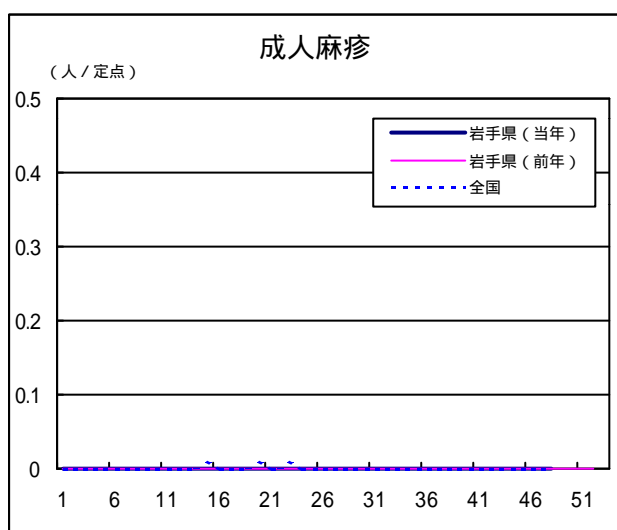
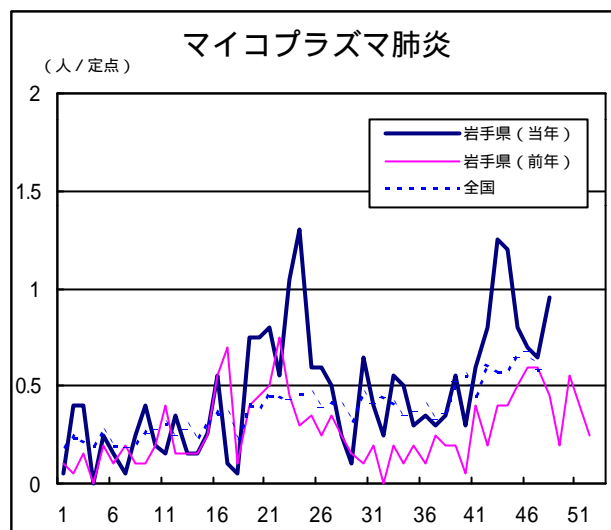
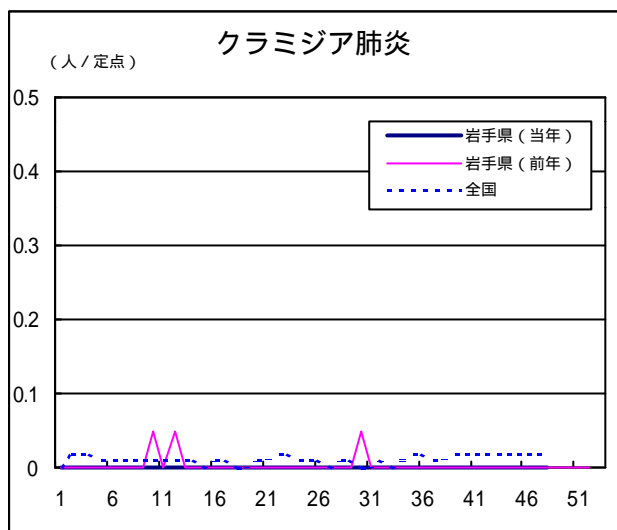
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県		63	39	12	20
盛岡		17	11	3	5
花巻		7	4	1	3
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成18年第48週 平成18年12月8日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>